

第100回 研究倫理審査委員会【議事要旨】

日 時 平成30年11月8日（木）13時30分～14時45分

場 所 本学 大会議室

出席者 (外部委員) 飯塚 雄一 委員 (欠席)
春日 順子 委員 (欠席)
鶴原 栄美子 委員
(内部委員) 秦 幸吉 委員長
岡安 誠子 副委員長 (欠席)
中川 忠彦 委員
橋本 由里 委員
藤田 小矢香 委員

※(五十音順)

(記録) 佐々木泰輔 (事務室管理課)

8名中3名が欠席、5名で審査を行った。

No. 269およびNo. 267の審査について、委員の過半数の出席における議決要件を満たさなくなったため審議を中止した。

〈議事〉

1. 申請（5件）の審査について

1) No. 269

申請者：平井 由佳

課題名：中学生の情動知能特性と共同作業に対する認識の関連

結果：審査委員の不足による審査中止

2) No. 265

申請者：金山 俊介

課題名：主養育者から見た小児期・思春期における神経性やせ症発症の徴候の解析

結果：【承認】

3) No. 261

申請者：橋本 和子 (院生)

課題名：地域の社会活動と高齢者の認知機能との関連

結果：【条件付き承認】

なお、結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

・ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。

(主なヒアリング内容)

(委員) 資料3に誤字がある。修正されたい。

(申請者) 承知した。

(申請者) 申請書および計画書の記載に誤りがあった。共同研究者を研究協力者に修正したい。

(委員) 修正したものを再提出されたい。

4) No. 261

申請者：大國 慧 (院生)

課題名：熊本地震を経験した地域で生活する統合失調療養者のリカバリーサービス

結果：【条件付き承認】

なお、結果を伝える際に、以下のことを申し添えた。

・ヒアリングで出た意見について検討いただき、修正いただいたものを、再度審査委員会で確認させていただきたい。

(主なヒアリング内容)

(委員) 研究期間が平成で記載されている。西暦での記載が適切ではないか。

(申請者) 修正する。

(委員) 参加者の選定方法やインタビューによってその後の生活に悪影響が出た場合の対処等について研究計画書に具体的な記載が必要ではないか。

(申請者) 承知した。

5) No. 267

申請者：藤田 小矢香

課題名：睡眠時の芳香療法が規則的な月経周期の女性の自律神経機能に与える効果

結果：審査委員の不足による審査中止

2. 迅速審査で承認した申請（6件）の報告について

以下の6件について迅速審査で承認したことを秦委員長が報告した。

1) No. 252 変更

申請者：林 健司

課題名：大腿骨近位部骨折術後高齢者における居宅での生活体験と身体機能の変化

2) No. 262

申請者：中畑 典子

課題名：医学関連学部の学生における食生活を中心とした生活習慣に関する疫学的研究

3) No. 263

申請者：中畑 典子

課題名：生活習慣病関連要因と食生活に関する疫学研究

4) No. 266

申請者：井上 千晶

課題名：行動・視線・心拍から捉える授乳時の母子相互作用の特徴

5) No. 260

申請者：大森 眞澄

課題名：対人専門職者のためのサポートグループにみられるインタラクション

6) No. 264

申請者：佐藤 公子

課題名：地域で生活する方々のオーラルフレイルに関連する要因
ー栄養と歯科口腔機能の向上がフレイルに与える影響の検討ー

～ 以上 ～

議事記録者名(事務室管理課：佐々木泰輔)